

令和8年1月19日

保護者 様

今治市立波方小学校長 手塚 淳

令和7年度 学校評価結果についてのお知らせ

寒冷の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より本校の教育活動にご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、12月に実施した学校評価アンケートの集計結果をお知らせいたします。ご協力ありがとうございました。

- 1 実施時期 7月（教職員16名、児童197名、保護者165名）
12月（教職員17名、児童195名、保護者151名）

2 集計結果の概要

重点項目	評価指標 【総合評価の基準】 A：目標を達成 B：おおむね達成 C：あまり達成できていない		総合評価	
			7月	12月
確かな学力の定着・向上	1	基礎的・基本的な知識・技能が身に付いている。	A	A
	2	思考力・判断力・表現力が身に付いている。	A	A
	3	児童一人一人の力を伸ばすため、個に応じたきめ細かな指導の充実に努めている。	A	A
	4	教科等の学習において文章にまとめる、振り返って全体の場で発表するといった言語活動を積極的に取り入れている。	A	A
	5	家庭学習の習慣が身に付いている。	A	A
	6	読書習慣が身に付いている。	B	B
心の教育の充実	7	望ましい集団活動を通して、他者に関わろうとする児童が育っている。	A	A
	8	体験活動等を通じて、ボランティアの精神や地域を愛する心情が育っている。	A	A
	9	何事もあきらめず最後までがんばる心が育っている。	A	A
	10	目標を立てたり、将来について話し合ったりする児童が育っている。	A	A
	11	進んで友達に関わり、仲よくすることができる心情が育っている。	A	A
基本的な生活習慣の確立	12	気持ちのよい挨拶ができる児童が育っている。	A	A
	13	履物をそろえる児童が育っている。	A	A
	14	黙って清掃ができる児童が育っている。	A	A
	15	椅子入れができる児童が育っている。	A	A
規範意識の高揚	16	学校の決まりや交通ルールを守る児童が育っている。	A	A
安全・安心な学校づくりの推進	17	健康で安全な生活を送ろうとする児童が育っている。	A	A
人権・同和教育の推進	18	日頃から児童の言動に注視し、いじめの防止に努めている。	A	A
よりよい人間関係づくり	19	児童との信頼関係の構築に努めている。	A	A
	20	先生に悩みや困ったことを相談できている。	A	A
	21	様々な活動を通し、保護者や地域との連携に取り組んでいる。	A	A
開かれた学校づくり	22	地域や来校者に温かく接したり、声を掛けたりして、学校に立ち寄りやすい雰囲気をつくっている。	A	A
	23	学年通信やホームページ等で、学校の取組や様子を伝えることに努めている。	A	A
教職員の資質・能力の向上	24	教科指導や課外活動等を通じて、認め合い、支え合い、高め合う仲間づくりに努めている。	A	A
	25	自己研修に努めるとともに、校内・校外研修にも意欲的に参加している。	A	A
校内組織の充実	26	学校の教育目標（育てたい子ども：3つの姿）の具現化に向け、教育活動の立案・実践・評価・改善に努めている。	A	A
	27	報告・連絡・相談を密にして、組織として問題に対応することができている。	A	A
	28	管理規則に基づき、適切に情報管理できている。	A	A

3 今後の対応・改善に向けて

(1) 集計結果から

○ 指標5「家庭学習の習慣が身に付いている。」について

総合評価はAでした。教職員の肯定的評価は94%、児童の肯定的評価は93%と高評価でした。保護者の肯定的評価は76%でした。（1学期と同様）

○ 指標8「体験活動等を通じて、ボランティアの精神や地域を愛する心情が育っている。」について

総合評価はAでした。教職員の肯定的評価は100%、児童の肯定的評価は90%と高評価でした。保護者の肯定的評価は64%でした。（1学期と同様）

○ 指標9「何事もあきらめず最後までがんばる心が育っている。」について

総合評価はAでした。児童の肯定的評価は91%、保護者の肯定的評価も81%→でした。

（1学期と同様）

○ 指標13「履物をそろえる児童が育っている。」について

総合評価はAでした。教職員の肯定的評価は100%、児童の肯定的評価は97%と高評価でした。保護者の肯定的評価は55%でした。（1学期と同様）

○ 指標20「先生に悩みや困ったことを相談できている。」について

総合評価はAでした。児童の肯定的評価は79%、保護者の肯定的評価は91%でした。（1学期と同様）

● 指標2「思考力・判断力・表現力が身に付いている。」について

総合評価はAでした。教職員の肯定的評価は100%と高評価ですが、児童の肯定的評価は78%、保護者の肯定的評価は77%でした。自分で考え、進んで学習に取り組ませるための取組が必要です。

〔具現策〕

自分の考えを、自信をもって表現することが苦手な児童が多いと考えます。効果的なペア学習やグループ学習を行うなど、思考力を身に付けさせるための授業改善を行う必要があります。また、外国語科・外国語活動の研究を通して表現力を身に付け、互いに伝え合う児童の育成を図っていきます。

● 指標6「読書習慣が身に付いている。」について

総合評価はB（1学期もB）でした。教職員の肯定的評価は95%と高評価でしたが、児童の肯定的評価は76%、保護者の肯定的評価は58%でした。家庭で読書習慣を身に付けさせるための対策が必要です。

〔具現策〕

家庭では、読書する時間がなかったり、読書への関心が高まらなかったりするためであると考えます。読み聞かせや多読賞の表彰、委員会活動を充実させることや、家庭学習強調週間と連動させることで、児童や保護者への啓発活動に努めていきます。また、eスタの新聞やエイリスのみきゅん通帳を活用していきます。

(2) 保護者様のご意見やご感想から

（全体で共有・共通理解が必要と思われるものについて掲載しております。）

○・・・主に感想

●・・・主にご意見・ご要望

※ ほぼ原文どおり掲載、内容的に項を分けているものあり

—教育課程・学習指導—

○ 勉強は、先生方によくみてもらっていると思います。ありがとうございます。

—生徒指導—

○ 毎日楽しく学校に行くことができます。子どもたちのために日々ありがとうございます。

○ いつもありがとうございます。

○ いつも温かく見守ってくださり、ありがとうございます。

○ 校長先生が月に数回、朝、集合場所まで来てくださり、子どもたちと一緒に登校してくださる日があります。旗当番の際にお会いできればご挨拶をと思っているのですが、なかなかできずにおりますので、こちらでお礼をお伝えさせていただきます。子どもたちのために、いつもありがとうございます。

○ お世話になっております。毎日子供達の事を考え、寄り添って頂きありがとうございます。どの先生も接しやすく、担任の先生もとても信頼ができ、安心して学校へ送り出せています。色々な意見があるかとは思いますが、どうか先生方のご負担にならないよう、子供達と全力で向き合えるような環境であれば、子供達にとっても良いのではないかと思います。いつもありがとうございます。

—安全管理—

● 暑さが厳しい時期など天候によっては学団が揃えば集団下校しても良いなどの配慮があれば助かります。

→ 児童の安全を第一に考え、集団下校を行っております。暑い時期は、熱中症アラート等のチェックをこまめに行い、下校時刻を守ることや安全な下校の仕方について教職員で意識統一し、指導の徹底を図りたいと思います。

● 冷暖房の使用について、クラスによって使用方法に差があると聞いています。特に夏の暑い時期は熱中症の心配もありますし、登校後や体育で教室を空けている間等（設定温度等も含めて）子供たちは勿論保護者間でもクラスによって差があるのは何故なのかと疑問の声があがっています。全ての教室が同じ条件でないとは思いますが、ある程度使用方法を統一していただいて熱中症リスクを軽減していただけると安心できます。

→ 冷暖房の使用については、職員室で一括管理して児童の登校前に作動するようにしていますが、教室で温度差があるようです。これまで以上に、学級担任や専科教員が設定温度をこまめにチェックしていきます。

—質問—

● 校内持久走大会があるが波方半島駅伝も全学年参加になった理由はなぜですか？

→ 今年度、波方半島駅伝が12月の午前中開催に変更となり、昨年度と日程が大きく変わりました。今年度より波方半島駅伝が午前中開催のため、授業をすることができないことから、全校児童での半島駅伝への参加となりました。ご報告が遅くなり、申し訳ございませんでした。

● 学校での事や友達の事など、話を聞くと楽しく過ごしているようで安心しております。運動会ですが、金管バンド部とバトボン部の復活は難しいのでしょうか？先生方の事情も重々承知しておりますが、オープニングの際、物足りなさを感じてしまいました。子どもも「今年もやりたかったな」と残念がって

いました。楽器に触れたりパフォーマンスをする機会が減ってしまうのは残念に思いました。

→ PTA総会、本部役員会、PTA理事会等でご説明させていただいた通り、今後も児童数やクラス数の減少により、教員数が減る見込みです。以前よりさまざまな業務改善を行っていきながら検討し続けた結果、今年度より、金管バンド部・バトンポンポン部を廃止させていただくことになりました。ご理解ください。

－その他（提案・要望）－

● 洋式トイレを増やしてほしい。

→ 今年度、洋式トイレが増設されました。順次、洋式トイレを増やしていく予定です。

● 15番、16番の質問は学校（担任）がどういった取組をしているのかわからないので答えようがない。わからないという選択肢がほしい。

→ 参観授業や学年通信、学校ホームページ等でも、学校の取組や様子をお知らせしていきます。来年度、検討させていただきます。

● PTAのあり方を考えてほしい。旗当番等子供の安全にかかわることはやった方がいいと思う。学級Pの親子交流において、昔より今の方が親子の距離が近いと思いますが、クラスでの親子活動は必要なか？と思う。さみしい事だとは思いますが、今は地域でまとまるより、各家庭がそれぞれ好きに習い事等を放課後や休みの日にしているので、PTA活動も昔と違って難しいと思う。

● 世帯数も少ないので地区役員や旗当番など保護者の負担を減らせるよう話しあってほしいです。

→ 今後の在り方について、PTA本部役員や理事会の方へ、提案させていただきます。

● 学校での事や友達との事を聞くと毎日楽しく過ごせているようで安心しております。

運動会ですが、1年生の人数が少なくて2年生と一緒に団体種目をするのは理解できました。ですが、2学年一緒に『玉入れ』と『おやさいだいすき』の二種目を行っても良かったのになと思いました。せっかくの運動会、子ども達の出番が多くても良いのでは？と感じました。

→ 運動会については、表現も2学年合同で行っており、練習時間に限りがあるため2種目の練習時間を確保することが難しいです。ご理解ください。

● 運動会の際に保護者の方もテントを建てていただきたいです。

→ 来年度、PTA理事会で検討し、決定したいと思います。ご協力をお願いいたします。

貴重なご意見・ご提案ありがとうございました。